

## 組織の概要 (企業用)

会社名      ハルカファミリークラブ

|            |                                                                                                                                                                                                           |      |    |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|
| 所在地        | 〒885 - 0001<br>宮崎県都城市金田町 2798 - 1<br>TEL:0986-38-3602      FAX:0986-38-3725<br>E-mail:club@harukafamily.com                                                                                               |      |    |
| ホームページ     | http://www.harukafamily.com/GMP/                                                                                                                                                                          |      |    |
| 設立年月       | 平成 12 年 7 月                                                                                                                                                                                               |      |    |
| 代表者        | 馴松幸生                                                                                                                                                                                                      | 担当者  | 同左 |
| 資本金        | 円                                                                                                                                                                                                         | 従業員数 | 1名 |
| 沿革         | 平成 12 年 7 月    ハルカファミリー（犬のフン処理用再生紙スコップ製造）の<br>販売代理店として設立<br>平成 12 年 8 月    自治体向け愛犬家マナー啓発事業用のスコップ販売開始<br>～現在<br>平成 16 年 5 月    ハルカファミリークラブ内にグッドマナー・プロジェクト<br>事務局設置                                         |      |    |
| 事業概要       | 1．自治体向け愛犬家啓発事業用    ペーパースコップ（1～3 枚組）販売<br>2．グッドマナー・プロジェクト事務局管理、運営<br>GOOD MANNERS PROJECT（グッドマナー・プロジェクト）事業の展開<br>・地域貢献自治体連携サービス事業<br>・愛犬家のマナーアップ実現による、散歩が楽しくなる街づくり                                         |      |    |
| 環境に関する活動実績 | ・自治体の愛犬家啓発事業用としてペーパースコップを現在まで約 350 ヶ所<br>納入し、フン害苦情の減少に貢献。<br>・昨年より始めたグッドマナー・プロジェクトの地域貢献自治体連携サービ<br>スにより、宮崎県内 24 の企業・団体の協力を得て、4 市 6 町にペーパ<br>ースコップ 4 3,000 セットを寄贈。同様に大分市へ 2 企業・団体の協力を得て<br>1 1,000 セットを寄贈。 |      |    |

売上高（16 年度）    約 11,000,000    円

政策のテーマ

GOOD MANNERS PROJECT (グッドマナー・プロジェクト)  
～「あなたのマナーにありがとう！」から始まる、散歩が楽しくなる街づくり～

- 政策の分野
  - ・ 自然環境の保全
  - ・ 環境パートナーシップ
- 政策の手段
  - ・ 組織・活動
 (環境パートナーシップ形成方法)

団体名：グッドマナー・プロジェクト事務局

担当者名：馴松幸生（なれまつゆきお）

#### 政策の目的

身近な愛犬家のマナー問題を解決する為、「あなたのマナーにありがとう！」という肯定的なメッセージをベースに展開する事業を行政、企業、NPO、地域と連携しながら実施し、みんなが散歩を楽しめる、快適な街づくりを実現します。

#### 背景および現状の問題点

人間とペットの関係が見直される中、小型犬の人気に象徴されるように現在空前のペットブームを迎えています。その飼育頭数は1245.7万頭（平成16年 ペットフード工業会調べ）と言われています。その人気の一方で、犬散歩時の飼主のマナー（フン害）問題が臭いや見た目だけでなく衛生面からも全国各地で問題となっております。また、ペットとの「立入り禁止」等の場所が出てくるなどペットとの共生の面への影響も出てきています。行政もその対策に苦慮しており、広報や立て看板、マナーグッズの配布等で啓発事業を実施していますが、財政的な問題もあり、行政だけの啓発には限界があります。

#### 政策の概要

身近な愛犬家のマナー問題を解決する為、「あなたのマナーにありがとう！」という肯定的なメッセージをベースに展開する事業（グッドマナー・プロジェクト 以下、GMP）を行政、企業、NPO、地域と連携しながら下記の事業を実施します。GMP各事業の実施に当たってはメッセージサインを統一させることで相乗効果と参加意識を高めます。GMP各事業をGMP事務局が統括し、地域の各NPOに協力いただき実施します。

1. この問題解決の為に、まずCSRの一環で地域貢献活動を実施したい企業・団体にペーパースコップの製作費（500 セット 3万円、1,000 セット 5万円～）を負担していただき、代わりにパッケージに企業広告（環境広告）を掲載します。そして、完成したマナーグッズは受入れを希望する自治体に寄贈し、自治体はイベント、狂犬病予防注射を通じて、無料で配布します。
2. 同様に公園、道路（植込み）等の公共施設での啓発標識設置にあたり、地域貢献の一環で製作費（標識内に寄贈先を明記）負担いただき、必要とする自治体に寄贈します。行政は設置と必要に応じて自治会等への配布を行います。
3. 散歩コースと隣接している企業・店舗の管理敷地内、地域住民の私有地内（花壇）からサインプレート、ステッカーで愛犬家にマナーを呼びかけます。
4. その他、NPOが主体となり、GMPをアレンジした地域の清掃活動、学校での動物愛護教室等（その際、1.の事業を利用したペーパースコップ配布可能）の実施を支援します。

政策の実施方法と全体の仕組み（必要に応じてフローチャートを用いてください）

各事業についてはGMP事務局がNPOに提案し、地域の各NPOに協力していただき実施します。各NPOはそれぞれの得意分野を活かした形で協力してもらい、その地域でGMPに協力いただくNPOは限定しません。

各NPOの企業・団体への働きかけに応じて、GMP事務局より協力へのお礼（寄付）を行います。

- ・政策概要 の1.2.については下記の仕組み（地域貢献自治体連携サービス）で行います。（下記図は 1.事業の概念図）



- ・ の3.については、各NPOが機会に応じて、地域の企業・店舗、地域住民に紹介し、サインプレート、ステッカー等の購入窓口となります。
- ・ の4.については各NPOがGMPをアレンジし、GMP事務局了解のもと実施します。

政策の実施主体（提携・協力主体があればお書きください）

地域貢献自治体連携サービス（ の1.2.事業）に関してはまず、地域の自治体の理解、協力が必要となります。

そして 1.～4.事業全体を実施するにあたっては、各地域のNPOの協力が不可欠です。地域貢献自治体連携サービス（ の1.事業）に関して宮崎県内でGMP事務局自ら実績を作ってきました。この実績をもとに、各地域のNPOに協力をこれから呼びかけていく段階です。

#### 政策の実施により期待される効果

- ・「あなたのマナーにありがとう！」メッセージを各事業で展開することにより、愛犬家のマナーアップが実現し、みんなが散歩を楽しめるきれいな街になります。
- ・自治体はこれまで苦慮してきたマナー問題を財政支出することなく、企業、NPO、地域全体と協力しながら積極的な啓発事業を実施できます。
- ・地域の企業がCSR・地域貢献の一環でGMPに参加することにより、地域との連帯感が強まり、また企業イメージ・企業価値が向上します。
- ・ペーパースコップ製作にあたって、全国各地で展開することにより、各地の福祉作業所への発注が可能となります。
- ・各NPOがGMPをそれぞれの地域で実施することにより、その活動に応じて寄付収入が見込めます。企業との新たな協働が実現することで、今後の関係強化が図れます。

#### その他・特記事項

- ・「ハルカのペーパースコップ」について

現在、高校3年生の丸野遥香（17歳）が小学4年生の夏休みの犬の散歩がきっかけで考案した犬のフン処理用再生紙スコップ。この発明により商品化され、各メディアで取上げられ、2000年 米タイム誌で地球環境保護に貢献した「惑星のヒーロー」に選出されました。商品には「厚紙（牛乳パック等）を使ってタダで作る方法」を記載し、スコップが1枚あれば型をとって、ご家庭等でお子さんがリサイクル工作の一環で作ることができます。また、学校図書館用図書、特許庁発行の中学校副読本に掲載されています。

ハルカファミリー HPアドレス<http://www.harukafamily.com/>

- ・GMPメッセージサイン（右図参照下さい。）について

企業・団体寄贈によって行政から配布されるペーパースコップ、公園・道路等で見かける啓発標識、散歩コースで見かける企業・店舗、住宅地等の管理敷地、私有地からのサインプレート、ステッカー等、その地域で見かけるメッセージサインを統一することにより、地域全体の取組みを印象づけることができます。

何より、これまでの否定的な「禁止」といったものではなく「あなたのマナーにありがとう！」という肯定的なメッセージサインは自然・街の景観と調和し、気持ちよくメッセージが届けられます。

